

34周年セミナー開催 「来期1年目と考え挑戦」

メタルドゥ

レアメタル原料商社のメタルドゥ(本社大阪府北区の大阪国際会議場(グランキューブ大阪)において、会社設立34周年セミナーを開催。大阪・神戸・東



講話する藤田社長

京の全社員56人と来賓の約70人が出席した。同社は1952年創業。78年に大阪商社として改組し、06年現社名に改称した。経営継承を予定している35周年の来期(2014年2月期)に備え、社員間の交流と団結を目的として、今回のセミナーが開かれた。

藤田社長は講話で、「企業の寿命には30年説があるが、レアメタルを扱うわれわれの業態はリスク要因が高

く、ここ30年で7割以上は消滅したように思う」と語り、二度はつぶれたつもりでその反省の上に立ち、来期を1年目と考

えて取り組んでほしい。過去の成功の延長上に会社の未来はない。臆することなく挑戦してほしい」と激励を飛ばした。

「今後の来期、社長就任予定の山畑敏彦専務が壇上に立ち、重責で身を引き締まる思い。今の私の構想としては、当面は藤田社長の経営手法を踏襲しながら、現役員など相談ベースで決定していく。企業体質を強化するために人材教育に

その後の講演会では2人の講師が招かれ、コンサルタントの岡本晴雄氏(ティー・エム・ピー)が「なぜ理念経営が叫ばれるか」(神戸東郷氏(大徳寺塔頭善徳院住職)が「禅と人生」の題で講演した。

だわっていききたい」と抱負を語った。また利益体質の向上を目指すため、今期計画のコストダウン3200万円(必達)をスタートし、在庫管理の徹底と適正化、相場に応じたリスクヘッジ、長期契